



市立貝塚病院
診療局長兼小児科部長
森口 直彦 医師

Q 感染症を繰り返すお子さんに、病気が隠れていることがありますか。

A 私達の体には、病原体が体内に入ってきた時に排除して体を守るための防衛反応（免疫系）が存在します。この免疫系が先天的に、または遺伝的に感染症を繰り返す疾患を、「原発性免疫不全症候群」と言います。

患者さんは、出生1万人に対して1人と少ないですが、種類はともども多く、約300の疾患に分類されます。症状の発現時期も、生後直ぐから発現し重症

感染を繰り返して命に関わるものから、幼児期以降に感染症状が始まるものまで、さまざまです。

いずれも早期に発見して適切な治療を選択することが重要ですが、なかには診断に際して一部の専門施設しか行えない特殊な検査が必要な場合もあります。このような事象に対応するため、最近は各専門施設でネットワークをつくり、診断率の向上を図っています。

お子さんのことで、ご心配なことがあれば、ご相談にお越しください。